



三重県議会議員 こうすけ

# しもの幸助 県政レポート

2013年8月 夏号 VOL.7



発行：三重県議会議員しもの幸助事務所 〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722



三重県議会議員（鈴鹿市選出）

しもの こうすけ  
**下野幸助(36歳)**

- ①戦略企画雇用経済常任委員会 委員
- ②予算決算常任委員会 委員
- ③三重県議会広聴広報委員会 委員
- ④「実はそれ、ぜんぶ三重なんです！」連携調査特別委員会 委員

## 三重県民と県政のかけ橋に

### 三重県議会で本年度「しもの幸助」が担当する主な業務

#### ■三重県議会 常任委員会

##### ①戦略企画雇用経済常任委員会 委員

県政の総合企画調整や雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流および観光の振興、会計管理、監査その他行政運営の適正確保などについて、審査・調査します。

##### ②予算決算常任委員会 委員

県の仕事に必要なお金の使い方を計画したり、予算をどのように使ったかを調べたりする仕事。議長を除く三重県議会議員全員が委員となっています。



#### ■三重県議会 広聴広報

##### ③三重県議会 広聴広報会議 委員

三重県議会における効果的な広聴広報の取り組みについて協議・調整します。「広聴広報」とは、県民の皆様のお声を幅「広」く「聴」き、県議会で議論・協議等を経て、県民の皆様へ幅「広」く「報」告することを意味します。みえ県議会だより（年6回/県内72万世帯配布）、みえ県議会新聞（年2回/4万部発行）の作成や『みえ現場 de 県議会』などを担当しています。

#### ■三重県議会 特別委員会

##### ④「実はそれ、ぜんぶ三重なんです！」連携調査特別委員会 委員

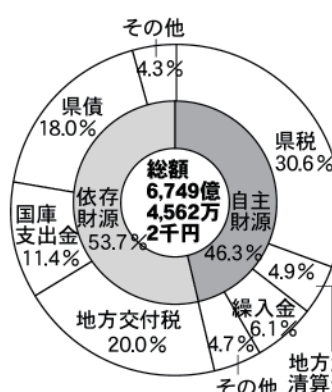
式年遷宮や首都圏営業拠点、関西事務所などを効果的に活用しつつ、物産・観光など三重の魅力を県内外に強く情報発信し、三重県の認知度向上に向けた営業戦略の構築について、部局横断的に調査します。

## 三重県の経営状況

### 1 三重県の歳入・歳出(平成25年度当初予算)

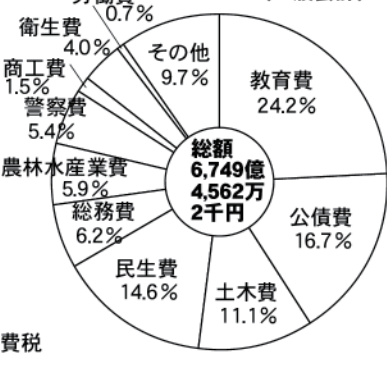
#### ■歳入予算

自主財源・依存財源の構成比



#### ■歳出予算

目的別(款別)歳出予算の構成比(一般会計)

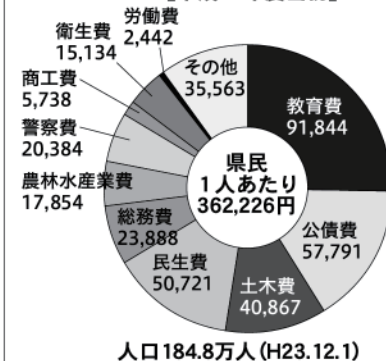


自主財源は前年度に比較して5.0%増の3,125億3,185万4千円、依存財源は2.5%減の3,624億1,376万8千円となり、一般会計の予算規模は0.8%増の6,749億4,562万2千円となっています。

小・中学校、高等学校の教職員人件費、高校整備などを主な内容とする教育費が24.2%、また、公債費が16.7%、さらに、道路、河川、公園等快適なまちづくりを進めるための事業を行う土木費が11.1%であり、この3項目で歳出全体の約5割強を占めています。

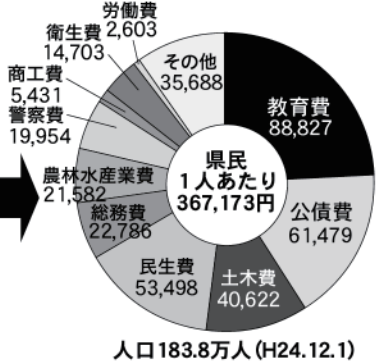
#### ■県民一人当たりに使われる予算額(単位:円)

【平成24年度当初】



人口184.8万人(H23.12.1)

【平成25年度当初】



人口183.8万人(H24.12.1)

## 県の財政を一般家庭に置き換えてみると...



### ■収入

(単位:万円)

	平成13年度	平成23年度	備考
給料	348	260	県税収入、使用料、諸収入など
親からの仕送り	351	321	地方交付税、国庫補助金、臨時財政対策債など
貯金取崩し	20	52	基金の取り崩し
ローン	84	66	地方債(臨時財政対策債は除く)
計(※1)	804	698	106万円の減少

(※1) 10年間の収入推移 804万円⇒698万円 (▲106万円)

### ■支出

(単位:万円)

	平成13年度	平成23年度	備考
生活費(※2)	670	576	94万円の減少
ローン返済	103	102	公債費
計	773	678	

ローン残高	864	1,225	
貯金残高	88	66	財政調整・その他特定目的基金

(※2) 10年間の生活費推移 670万円⇒576万円 (▲94万円)

#### ■生活費の主な内訳

- 福祉の向上に 63万円⇒102万円 (+39万円)
- 犯罪・交通事故防止に 39万円⇒38万円 (▲1万円)
- 道路・住宅・公園などの整備に 144万円⇒87万円 (▲57万円)
- 農林水産業の発展に 68万円⇒42万円 (▲26万円)
- 教育・文化に 190万円⇒175万円 (▲15万円)

#### 県の財政を一般家庭に置き換えてみた場合

- 平成13年度から10年後の平成23年度にかけて、(※1) 収入の面では総額106万円の減少(13%のマイナス)
- (※2) 支出の面ではローンの返済が高水準で推移しているため、生活費を切り詰めざるを得ない状況(94万円の減少)となっている。
- 借金(ローン残高)の総額は増え続けている。

地域密着!! 防災(河川・海岸)、道路事業など、より安全で安心な暮らしの実現に向け、現場で活動しています。

三重県議会議員

しもの幸助

# 活動報告

■詳しい内容につきましては、しもの幸助事務所までお問い合わせください。

## 1 防災・河川事業

【鈴鹿市内主要③事業】

### 1 堤防の改良事業・液状化調査継続

(平成24年度～平成27年度 4年間計画)  
海岸局部改良事業(堤防緊急改良対策)として、平成24年度から鈴鹿市内の堤防の改良工事を行っています。鈴鹿市内では本年度は白子港・千代崎港など9箇所(1箇所最大延長100m)を行う予定です。



2013年7月海岸堤防  
千代崎港現場視察

### 2 一級河川 浪瀬川(鈴鹿市) 災害関連事業の取り組み



2013年7月浪瀬川災害現場視察



平成24年9月30日台風17号による豪雨(最大1時間雨量101mm)により、一級河川浪瀬川が氾濫し、道路や護岸等の被害を受けました。

(1) 事業の名称【平成26年度完了予定】

- 一級河川浪瀬川(その1: 木田町～石薬師町 約2.34km) 河川災害関連事業 4.2億円
- 一級河川浪瀬川(その2: 石薬師町～下大久保町 約1.34km) 河川災害関連事業 2.7億円

### 3 堀切川河川改修事業の取り組み



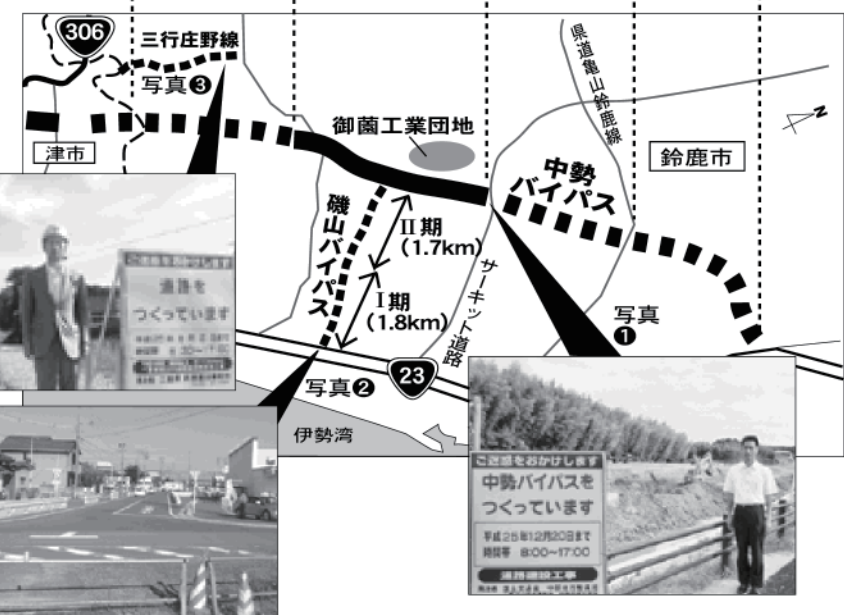
2013年7月堀切川現場視察



堀切川の引き堤工事(三重県鈴鹿建設事務所管轄)は、新しい高潮堤防を整備する工事です。べにや橋から南側へ延長520mの区間において、現在の堤防を4～18m引く(後ろに移動する)ことで、川幅が拡大するため、洪水時には水位が約1m下がる効果も見込まれます。なお、本工事は平成27年度から本格的に開始する予定です。現在、用地取得、調査等を行っています。

## 2 道路事業【鈴鹿市内主要③事業】

中勢バイパス鈴鹿工区 8.9km



### ①中勢バイパス事業進捗状況

中勢バイパス5工区(サーキット道路～県道亀山鈴鹿線: 約1.8km)は平成25年度の開通を目指し、工事が進められています。また、4工区(県道亀山鈴鹿線～23号線: 約2.9km)および7工区(鈴鹿市御園町)においても一部区間で工事が始まりました。

### ②磯山バイパス事業進捗状況

I期区間(1.8km)は平成26年度供用予定

### ③三行庄野線事業進捗状況

延長1.4kmは平成26年度供用予定

## 3 三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす 条例が平成25年7月1日施行。

### 制定の経緯

#### ●制定の背景

飲酒運転に対する法律による厳罰化が進むにもかかわらず、飲酒運転がなくなる状況にあります。

#### ●三重県飲酒運転防止に関する条例検討会

平成24年10月に委員9人の構成で設置し計14回の検討や参考人招致、パブリックコメントを経て、今年6月に条例案を取りまとめました。

#### ●条例の成立

今年6月12日に議員提出議案として条例案を提出し、委員会の審査を経て、同月28日に全会一致で可決しました。

### 往とする方針

#### ◎規範意識の定着

- 県による飲酒運転の根絶に関する教育及び知識の普及のために必要な措置
- 教育機関によるその性格に応じた飲酒運転の根絶に関する教育

#### ◎再発防止

- 県による飲酒運転をした者に対する飲酒運転の再発防止のための教育等
- 飲酒運転違反者に対するアルコール依存症に関する受診義務(平成26年1月1日より)

12月1日は、「三重県飲酒運転0をめざす推進運動の日」です!!



▲委員(県議)9名による検討会の模様(左端: 下野幸助)

### ■三重県内の飲酒事故件数等の推移

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
飲酒事故件数	101	95	91	66	73
飲酒死亡事故件数	10	7	6	6	4
飲酒取締件数	971	665	589	619	618
運転代行業者数	58	69	70	78	79

三重県議会議員

しもの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1  
TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

しもの幸助ホームページ(ブログ更新中)  
www.k-shimono.com

facebook

下野幸助

検索

フェイスブックは毎日更新中です!



皆様からのご意見をお待ちしています。お気軽にご連絡ください。

### ■しもの幸助プロフィール

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 36歳
- 1983年 3月 私立第二さくら幼稚園 卒園
- 1989年 3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年 3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年 3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
- 1999年 3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年 4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
- 2008年 3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
- 2008年 3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2010年11月 同社退社
- 2011年 4月 三重県議会議員選挙で初当選(鈴鹿市)